



御田小 研究だより

平成31年2月6日
港区立御田小学校
校長 濱尾 敏恵

第6回研究授業報告

日時：平成31年1月23日（水）5校時
学級：3年2組 授業者 加藤 彩乃

<道徳> 「きっとできる」（主題名：目標に向かって努力する）

<授業でねらっていること>

○自分の目標をもち、その目標に向かって強い意志をもって努力し、やり抜こうとする道徳的实践意欲を育てる。

【授業の工夫】

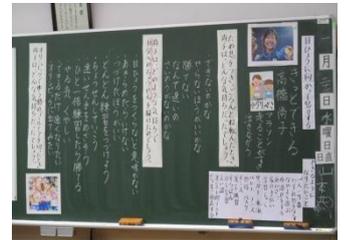


導入の工夫（視覚化）

事前アンケートで出た「今よりもできるようになりたいこと」を具体的にイメージしながら、学習をスタートさせました。授業の後半では、再びこの目標を思い出させ自分自身の経験について振り返り、これからのことを考えました。教材文で取り上げられている高橋尚子さんに自分を重ねながら、自分のこととして考えることができました。

板書・後半の工夫（視覚化）

高橋尚子さんが、悩んだり努力したりする様子を時系列で整理していきました。その後、シドニーオリンピックでゴールテープを切る瞬間を動画で見ることで、努力した主人公が味わった達成感に共感し、意見を発表することができました。



話し合い活動の工夫（学習形態の工夫）

机の配置をコの字型にして、友達の考えを共有しやすくしたり、少人数の話し合い活動では、トリオの隊形になって一人ひとりが自分の考えを表現しやすい場を設定したりしました。

書く活動の工夫（焦点化）

「自分の目標」に向かってどんな努力をしていきたいか、ワークシートに書きました。自分自身の経験について振り返りながら、具体的に書くことができました。



<授業を終えて>

子供たちは、自分たちの生活の中で様々な目標をもっていることが分かりました。しかし、その目標を常に意識し、努力し続けていくことは容易なことではありません。今回の授業が、自分の目標をもち、それに向かって努力していこうという前向きな姿勢につながるよう励ましていきます。